



CENTER of
EXCELLENCE
Research to Standards
ADDITIVE MANUFACTURING



一般社団法人 日本3Dプリンティング産業技術協会
Japan 3D Printing Industrial Technology Association

ASTM認定コース

AMプロフェッショナル基礎講座

方式や応用分野に関わらず活用できるAM用語、AMプロセス、AM標準規格の基礎知識を解説します。また、AM標準規格を用いたAM製品やAM部品の品質保証プロセス構築の方法も解説します。

📍 神奈川県横浜市西区みなとみらい4-5-3
神奈川大学 みなとみらいキャンパス 3011教室

📅 2025年9月4日(木)～5日(金)
9:30～18:00

開会の挨拶

アレックス・リュー博士
先進製造業プログラム - アジア地域 ディレクター
ASTMインターナショナル

講師:



池庄司敏孝 博士
東北大学 学術研究員



古賀洋一郎 博士
プロメシアン株式会社



呂朕 (アンディ・ルウ)
ASTMインターナショナル

連絡先

アンディ・ルウ、ASTMインターナショナル
Eメール: alu@astm.org

積層造形における最新の進歩とベストプラクティスの発見

ASTM AM CoEの業界エキスパートから学ぶ

世界的に認知されているASTMインターナショナルの受講
証明書を取得する。



詳細はこちら
QRコードをスキャンまたはクリック

コースについて

コースレベル 初級
コース言語 日本語
コース教科書 英語・日本語テキスト

アディティブ・マニュファクチャリング(AM: Additive Manufacturing)の産業規模拡大に伴い、AMの基礎知識の需要が高まっています。AMIに関する国際的なトレーニングを提供してきたASTMインターナショナルはAMの普及支援を目的とするトレーニングコースを開始しました。

AM業界の専門家によって開発されたこのコースは、以下のトピックで構成されています:

- AMの概要と規格
- 材料とデザイン
- AM造形処理と後処理
- 破壊評価および非破壊評価

本コースには、AM(積層造形)技術の最新動向について、業界の専門家と直接意見交換を行う機会も設けられており、AMIに関する学びをさらに深めることができます。

本コースは単なる一方通行の講義だけではなく、Q&Aの機会が多い対話形式の学習となります。

参加対象

これからAMを始める方やAMの知識を高めたい方、AM技術の進歩と応用例に関心のあるすべての方の参加を歓迎します。

受講料

649ドル(早期割引) - 2025年6月30日までのご登録
799ドル(スタンダード) - 2025年7月1日以降のご登録
499ドル(バンドル料金) - 3名以上まとめて登録する企業向け

ご注意: 受講者が少ない場合、コースを中止することがあります。お支払いいただいた受講料は全額返金いたします。



CENTER of
EXCELLENCE
Research to Standards

ADDITIVE MANUFACTURING



一般社団法人 日本3Dプリンティング産業技術協会
Japan 3D Printing Industrial Technology Association

ASTM認定コース

AMプロフェッショナル基礎講座

方式や応用分野に関わらず活用できるAM用語、AMプロセス、AM標準規格の基礎知識を解説します。また、AM標準規格を用いたAM製品やAM部品の品質保証プロセス構築の方法も解説します。

📍 神奈川県横浜市西区みなとみらい4-5-3
神奈川大学 みなとみらいキャンパス 3011教室

📅 2025年9月4日(木)～5日(金)
9:30～18:00

9月4日(木)	トピックス	9月5日(金)	トピックス
0950 - 1000	参加登録	0940 - 1000	初日の総括と質疑応答
1000 - 1020	ASTMディレクターによる挨拶とASTM紹介	1000 - 1200	AM造形プロセスと後処理 <ul style="list-style-type: none"> プロセスの概要 AMアプリケーションの標準用語 後処理の手順 後処理を軽減するDfAM
1020 - 1120	AMの概要、規格 <ul style="list-style-type: none"> AMの基礎 国際AM規格の概要 	1200 - 1300	昼食休憩
1120 - 1220	認証と認定 <ul style="list-style-type: none"> 認証と認定の基礎 認定フレームワークの概要 	1300 - 1500	AM材料の機械試験 <ul style="list-style-type: none"> 材料の機械試験の標準の現状 開発中のAM固有の機械試験規格 試験片の特性と部品の性能の関係の確立
1220 - 1320	昼食休憩	1515 - 1730	AMの非破壊評価(NDE)とIn-Situモニタリング <ul style="list-style-type: none"> 表面と内部の検査のためのNDE 典型的なAM欠陥の非破壊検出 AM造形中の計測とモニタリング
1320 - 1520	AMマテリアル <ul style="list-style-type: none"> AM用金属粉末 粉末の保管と取り扱い 粉末の再利用 		
1530 - 1650	AMデザイン <ul style="list-style-type: none"> AMデザイン(DfAM) 設計プロセス CADと設計技術 デザイン・ルール 		



詳細はこちら
QRコードをスキャンまたはクリック